

大阪パークビジョン(案)

(2021年10月4日)

大阪府・大阪市

〈 目 次 〉

1. 大阪パークビジョンについて	4
2. 広域的な公園緑地を取り巻く状況	5
3. 広域的な公園緑地がめざすべき方向性	7
①公園緑地の立地特性を活かす	7
②公園緑地の多様な機能を活かす	8
③府市連携による方向性	9
4. 府市連携による相乗効果を高める取組方針	10
①既設公園緑地の官民連携	12
②公園緑地や周辺施設等との連携強化	14
③まちづくりと一体となった新たな公園緑地整備	16
【資料編】	19

1. 大阪パークビジョンについて

目的

本ビジョンは、大阪府と大阪市の広域的利用が見込まれる公園緑地を対象として、ウイズコロナ／ポストコロナ時代の公園緑地を取り巻く社会情勢や環境を踏まえ、互いの公園緑地が持つ特性を活かして、これまで以上に各々の取組を連携・補完し、府域にその相乗効果を波及させ、大阪の広域的な公園緑地の魅力を高めていくための方向性として取りまとめたもの。

また、今後、府内市町村とも共有することにより、効果的な市町村の公園緑地行政の推進に寄与することを目指す。

対象

- 都市・地域を代表する“公園緑地”
- 広域的に利用されるもの
- 歴史・文化的なポテンシャルを有するもの

大阪市の
大規模公園

府営公園

府民の森

万博記念公園

※本ビジョンで扱う「公園緑地」とは、都市公園や府民の森などの、行政が土地の担保を有する施設緑地を対象とする。規模は概ね10ha以上とし総合的に判断する。



大阪城公園



服部緑地



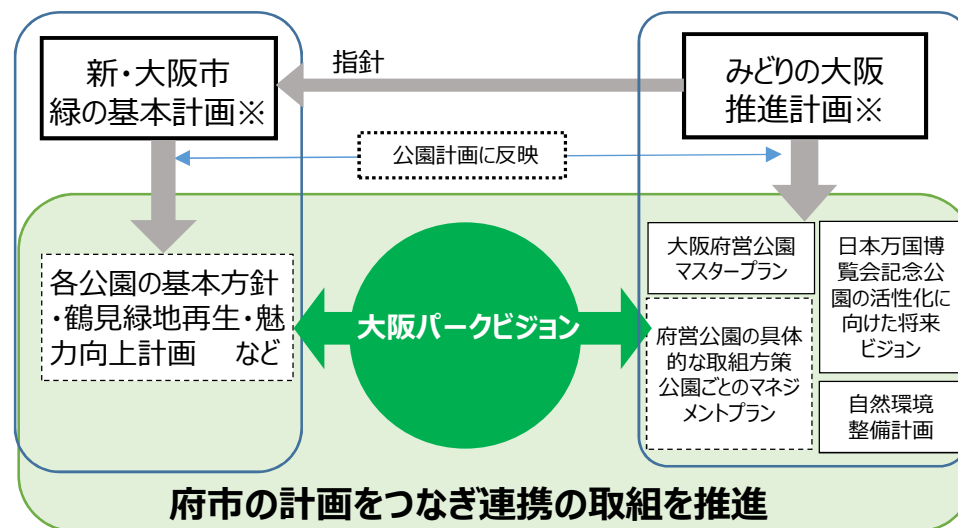
ほしだ園地



万博記念公園

計画の位置付け

令和3年度より今後の10年を見据えたビジョン
※社会情勢を踏まえ、適宜見直しを判断



市町村の公園緑地にも方向性を共有

※「新・大阪市緑の基本計画」

- 都市のみどりに関する総合的な計画
- 計画期間：2025年

※「みどりの大阪推進計画」

- 大阪のみどり全体の総合的な計画
- 計画期間：2025年

2. 広域的な公園緑地を取り巻く状況

都市を取り巻く社会状況

- 少子高齢化と人口減少
- 都市化の進展と環境問題等への関心の高まり
- 社会資本の整備と老朽化の進行
- 安全・安心な社会の実現
- 価値観の多様化
- 様々な業種・分野でのDXの実現
- SDGsの実現
- コロナ禍における生活スタイルの変化

国の公園緑地の動向

新たなステージに向けた緑とオープンスペース政策の展開について

- スtock効果をより高める
- 民との連携を加速する
- 都市公園を一層柔軟に使いこなす

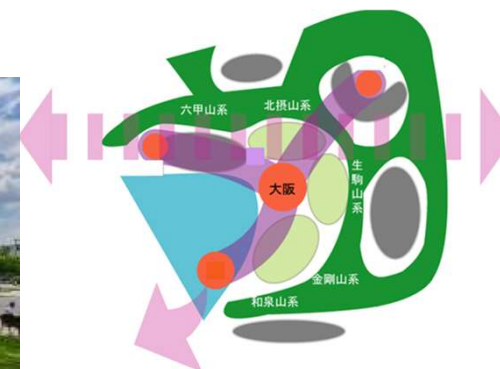


大阪における土地利用の状況

- ほぼ全域が都市計画区域（内約5割が市街化区域）
- 市街化区域のほぼ全域がDID区域（95%）
- 都心から概ね40km圏のコンパクトな都市形状
- 鉄道駅から半径1km圏に人口の7割以上が集中

大阪における公園緑地の状況

- 概ね10ha以上の公園緑地が一定整備
（約100箇所 約3,600ha）
- 防災公園を含め、府域にバランスよく配置
- 一定の機能分担のもと多様な施設が整備（運動施設など）
- 都市部の公園緑地では民間設置の施設が増加
- 都心部では多様な施設を持った大規模公園緑地が集積

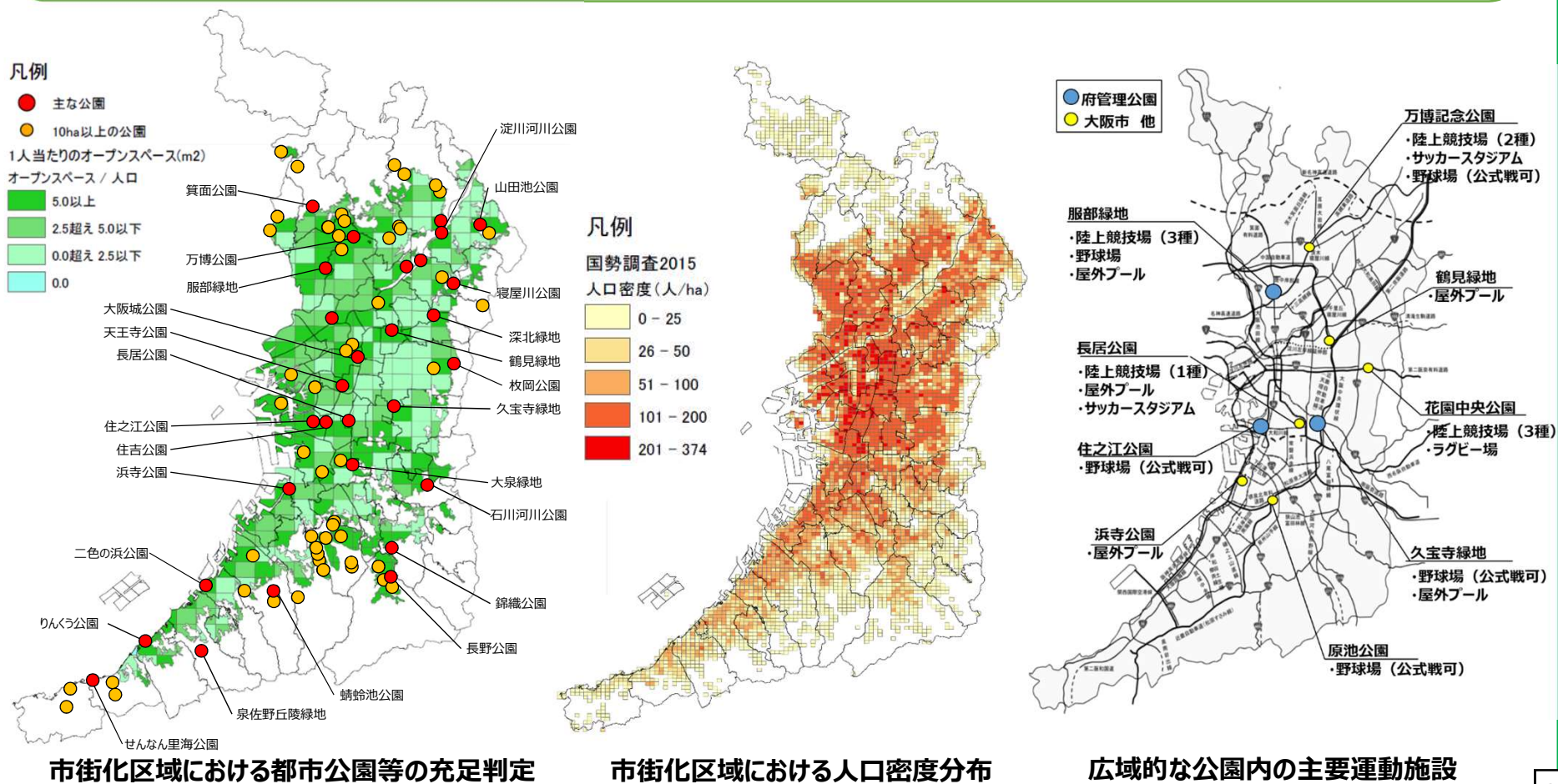


大阪都市圏のイメージ 出展：ランドデザイン・大阪

2. 広域的な公園緑地を取り巻く状況

土地利用と公園緑地の状況を踏まえた評価

主要で広域的な公園緑地は国や大阪府、大阪市が管理しており、都心部では多様な施設がある公園緑地が複数配置されている。一方、臨海部や山麓部、都心から離れた郊外部などにも配置され、結果、広域的な公園緑地は府域にバランスよく配置されており、既存ストックを含め、既に高いポテンシャルを持っている。



市街化区域における都市公園等の充足判定

市街化区域における人口密度分布

広域的な公園内の主要運動施設

3. 広域的な公園緑地がめざすべき方向性

①公園緑地の立地特性を活かす

公園緑地は立地特性に加え、土地利用や人口密度、道路・鉄道などの公共インフラの配置などにより、公園緑地に求められる役割は大きく異なり、都市環境や自然環境にも配慮しながら、その場所に応じた各公園緑地の強みを活かす必要がある。



主な公園緑地



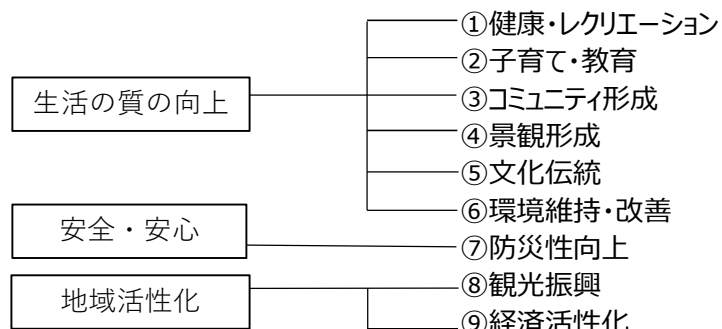
大阪城公園※2 難波宮跡公園※2 天王寺公園※2 長居公園※2	鶴見緑地※2 久宝寺緑地 住吉公園 住之江公園 大泉緑地 大仙公園※3	山田池公園 寝屋川公園 深北緑地 花園中央公園※4 石川河川公園 錦織公園 蜻蛉池公園 浜寺公園 二色の浜公園 りんくう公園 せんなん里海公園 みさき公園※5	箕面公園 淀川河川公園※1 枚岡公園 長野公園 花の文化園 泉佐野丘陵緑地	くろんど園地 ほした園地 むろいけ園地 くさか園地 めかた園地 なるかわ園地 みずのみ園地 ちはや園地 ほりご園地
--	--	--	--	---

大阪府以外が管理 ※1:国、※2:大阪市、※3:堺市、※4:東大阪市、※5:岬町、※6:高槻市、※7:吹田市

3. 広域的な公園緑地がめざすべき方向性

②公園緑地の多様な機能を活かす

公園緑地は、良質な緑とオープンスペースが共存することで、多様な機能を発揮することができる。今後は、そのバランスを意識しながら、各公園が持つ緑や施設など含めたストックを有効に活用するとともに、安全・安心で快適な住民生活やまちづくりの質の向上、環境への貢献等に寄与するよう、公園緑地が持つ多様な機能を最大限に高めていく必要がある。



※番号は優先順位ではなく、それぞれの機能・効果は相互に関連しており、厳密に分けられるものではない。



健康維持促進



子育て支援の充実



イベントによる交流機会の充実



地域固有の景観の保全



歴史文化の継承



豊かな自然環境の保全・活用



自衛隊・警察等の活動拠点



都市のシンボル形成



民活による賑わい創出

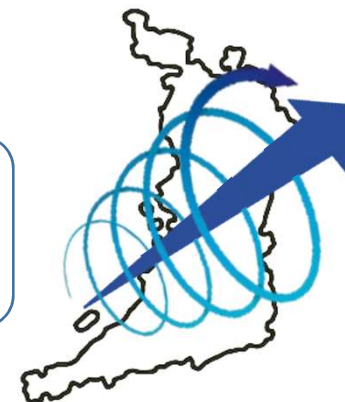
3. 広域的な公園緑地がめざすべき方向性

③府市連携による方向性

国が示す今後の公園緑地のあり方を踏まえ、その公園が持つポテンシャル（立地特性＋多様な機能）を最大限に活かしながら、利用者目線も意識した最適なマネジメントを実施し公園緑地の魅力を高めていくため、**更に府市連携を強化し**、以下の3つの視点で取組を進める。

- 公園緑地の立地特性やその公園緑地が持つ強みを活かしながら、良好な維持管理を持続的に行うとともに、**創意工夫を凝らした既存ストックの有効活用**に取り組んでいく。
- 公園緑地の公共性や現状の公園利用状況などにも配慮しつつ、公園緑地が持つ多様な機能を活かしながら、**公園緑地の多様な使い方の提供**に取り組んでいく。
- 公園緑地の中だけでなく、周辺のまちづくりを意識した、地域や都市の活性化にも資する、**質の高い都市空間の維持・創出**に取り組んでいく。

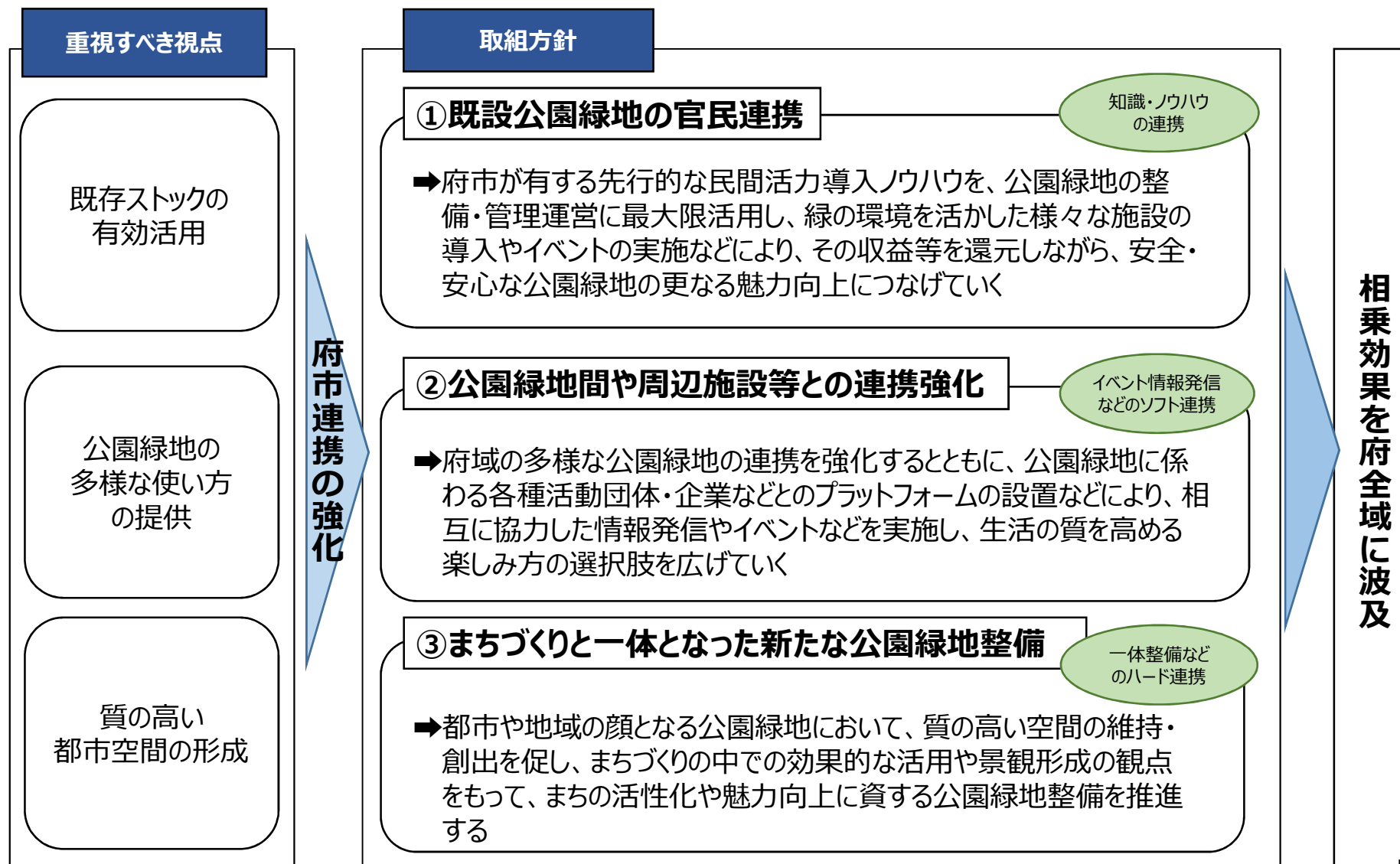
府市の取組を連携し、互いの機能を補完することによって
生み出される相乗効果を府域に波及させていく。



4. 府市連携による相乗効果を高める取組方針

府市連携の更なる強化による、相乗効果を高める3つの取組方針

⇒今後10年を見据えつつ、まずは、2025年の大阪・関西万博を見据えた取組を推進する



① 既設公園緑地の官民連携

- ◆ 民活による新たな施設整備等による魅力向上
- ◆ リノベーションによる質の高い公共空間の確保
- ◆ 企業ノウハウとのマッチングによる管理運営の効率化

② 公園緑地間や周辺施設等との連携

- ◆ 住民や企業等と連携するための仕組みの構築
- ◆ 共通HP等による四季の花やイベントなどの情報発信
- ◆ テーマやストーリー設定による公園緑地めぐりを促す取組の検討
- ◆ ウィズコロナ、ポストコロナでの新しい公園緑地の利活用・その仕組みの検討

③ まちづくりと一体となった新たな公園緑地整備

- 新たなまちの中心となるうめきた2期公園の整備
- 歴史魅力あふれる難波宮跡公園の整備
- まちの活性化に資するりんくう公園エリアの整備

① 既設公園緑地の官民連携

大阪城公園、天王寺公園、
鶴見緑地、長居公園は、
20年間の指定管理者制度
+ 設置許可型等で実施済み

◆ 民活による新たな施設整備等による魅力向上

- ⇒ 服部緑地などのPMO型指定管理等による、緑の環境を活かした施設の設置やイベントの実施
- ⇒ 府民の森7園地一体の指定管理等による、魅力の向上と賑わいづくりの実現
- ⇒ 鶴見緑地や長居公園での民活による新たな施設整備等による魅力向上

◆ リノベーションによる質の高い公共空間の確保

- ⇒ 大規模改修時における、PFIとPMO型等を組合せた新たな事業手法の検討
- ⇒ 安全・安心に資する防災公園の整備に併せた、民活による利用促進と魅力向上

◆ 企業ノウハウとのマッチングによる管理運営の効率化

- ⇒ ビックデータを活用した利用分析、アプリによる各種予約システム、スマートグラスやICタグ、自然エネルギーを活用した環境負荷軽減の取組みなどによる管理運営の検討



長居公園



久宝寺緑地プール



浜寺公園



スマートグラスによる業務効率化の検証

4-① TOPICS

【これまでの取組み】

大阪市営公園の民活による魅力向上の取組

◆新たな施設整備



飲食店、ランナーサポート施設などの複合施設を設置

◆既存施設のリノベーション



インフォメーション・カフェ、レストラン等の複合施設を設置

◆緑を活かした多彩なイベント



御座舟お堀めぐり、ナイトウォークなど

先行制度のノウハウを参考

【今後の予定】

府営公園など他の公園緑地における新たな管理運営制度の展開

制度	①PMO型指定管理(指定期間20年)	②P-PFI型施設整備(事業期間20年)	③ソフト充実型(事業期間5年)
概要	公園の維持管理に加え、施設整備(ハード事業)からイベント企画・立案(ソフト事業)まで、公園全体の管理運営を行う	公園管理者が定めるエリアで、カフェやレストランなどの飲食機能を主体とする施設を設置、管理運営を行う	公園全体の管理運営 ソフト事業の充実を図る
イメージ	<p>公園全体の管理運営</p> <p>維持管理</p> <p>新たな施設整備(民間提案)</p> <p>新たなイベントの企画(民間提案)</p>	<p>施設の設置、管理運営</p> <p>※エリア外の、公園の維持管理とイベント企画立案は、別途指定管理者が行う</p> <p>新たな施設整備(民間提案)</p>	<p>グランピング</p> <p>アウトドア・ヨガ</p>

民間事業者が持つ企画力や資金力を活かした管理運営の実現

他の府営公園への展開／市町村とのノウハウ共有

4. 府市連携による相乗効果を高める取組方針

②公園緑地間や周辺施設等との連携強化

◆住民や企業等と連携するための仕組みの構築

- ⇒府営公園や市営公園で住民や企業等が公園づくりに参加できるプラットフォームの設置
- ⇒枚岡公園となるかわ園地の連携による魅力の向上
- ⇒地域等と連携した防災に関する取り組みの実施
- ⇒市町村等が参加する研修や勉強会などの場を活用した制度ノウハウや成功事例の共有

◆共通HP等による四季の花やイベントなどの情報発信

- ⇒府営公園や市営公園の情報を一括してポータルサイトやSNSで発信するなど、府市連携による新しいプロモーションの充実

◆テーマやストーリー設定による公園緑地めぐりを促す取組の検討

- ⇒花や庭園、文化財など府営公園、市営公園がもつ様々な観光資源をテーマやストーリーでつなげ、施設の共通券やイベントの同時企画などにより、府全域での公園緑地の魅力を創出

◆ウィズコロナ、ポストコロナでの新しい公園緑地の利活用・その仕組みの検討

- ⇒大阪市内の公園緑地で取り組んでいる、試行的な利活用の事例やノウハウを府域の公園緑地にも共有し、より積極的な利活用を促進

※周辺施設等は、市の中小公園や港湾緑地、民間施設をイメージ

公園と公園、公園と森、公園と海等をつないでいく



地域連携協議会（服部緑地）



各種公園のバラの開花情報



観光誘致の情報発信



公募型イベントの実施

府市共通のHP等による情報発信

◆既存ポータルサイトの活用



大阪観光局 OSAKA-INFO

◆SNSの活用



#Osaka-Park

◆各種媒体の活用



観光誘致の情報発信



インバウンド向け情報誌

ウィズコロナ・ポストコロナでの新しい公園緑地の利活用

◆府市で住民・企業等の自主企画イベントを公募・実施し、コロナ禍での新しい公園緑地の使い方の検討を進める。

【参考】R2 鶴見緑地での公園活用プログラム



アウトドア・キャンプグッズ体験



えほんピクニック(読み聞かせなど)



ワークショップ体験



③ まちづくりと一体となった新たな公園緑地整備

公園緑地整備の具体例

- **新たなまちの中心となるうめきた2期公園の整備**
⇒多様な活動・新しい価値を生み出し、世界の人々を惹きつける「みどり」の創出
- **歴史魅力あふれる難波宮跡公園の整備**
⇒大阪を代表する新たな歴史文化観光拠点、府下の史跡等の情報発信ネットワーク拠点の創出
- **まちの活性化に資するりんくう公園エリアの整備**
⇒海岸線がつながる、りんくう公園エリアのいこい・にぎわい拠点の創出



「うめきた」



難波宮跡公園



りんくう公園

うめきた

2024年夏頃に先行まちびらき
(一部都市公園と一部民間宅地)



世界に発信する“MIDORI”LIFEを生み出す、
未来へのひらめきと原動力となる「みどり」を創出

都市公園内の整備イメージ



森や水、花など自然とのつながりを重視した憩いの場



緩やかな丘の地形を感じるゾーン

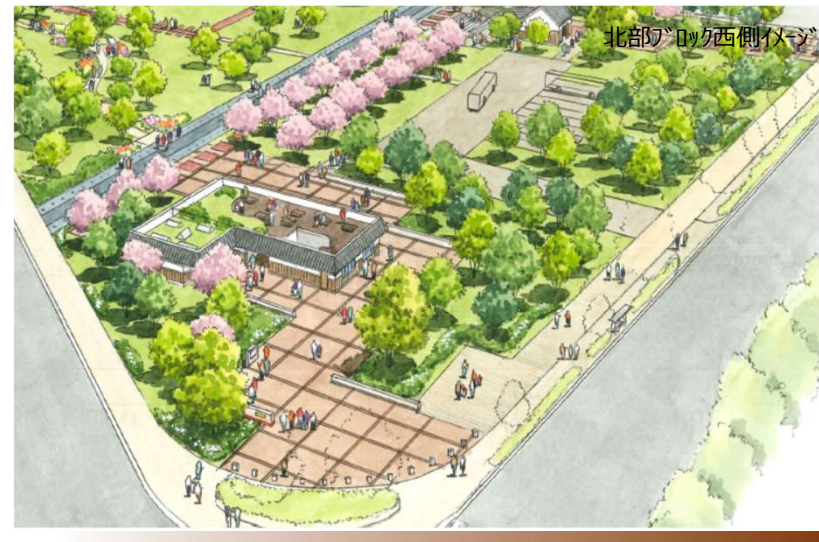


イベント広場ともなる大広場ゾーン



多様な使われ方を受け入れる大広場ゾーン

難波宮跡



大阪城公園と一体となった大阪を代表する
歴史魅力あふれた公園整備



現況(歴史博物館からの鳥瞰写真)



りんくう公園

多彩な公園とまち・海をつなぐ新たなレクリエーション拠点の形成



泉南市営りんくう公園

府民の憩いの場として、にぎわいを創出し、レクリエーションゾーンとしてりんくう公園を再生させ、泉南市のまちづくりの拠点とする公園。



府営りんくう公園

美しいパノラマ景観を活用し、民間事業者等による飲食機能の充実など、新たなサービスを提供することで地域の賑わいづくりを支援する。



アウトレット拡張域

グランピングなどの施設を利用し、新しいサービスの推進を図る。



関空アイスアリーナ

アイススケートリンクを核とする豊かな緑と賑わいあふれる公園的空間のまちづくりを推進する。

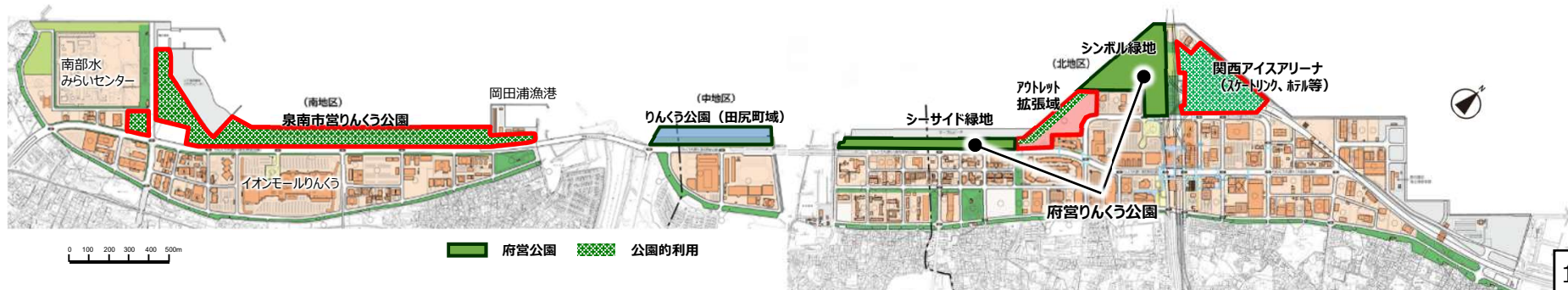
りんくうまちづくり協議会や（仮称）りんくう公園さらなるにぎわい創出にむけた連絡会などのプラットフォームを活用し、「連携の四本柱」の実現に取り組む

運営・管理

広報

イベント

回遊性向上



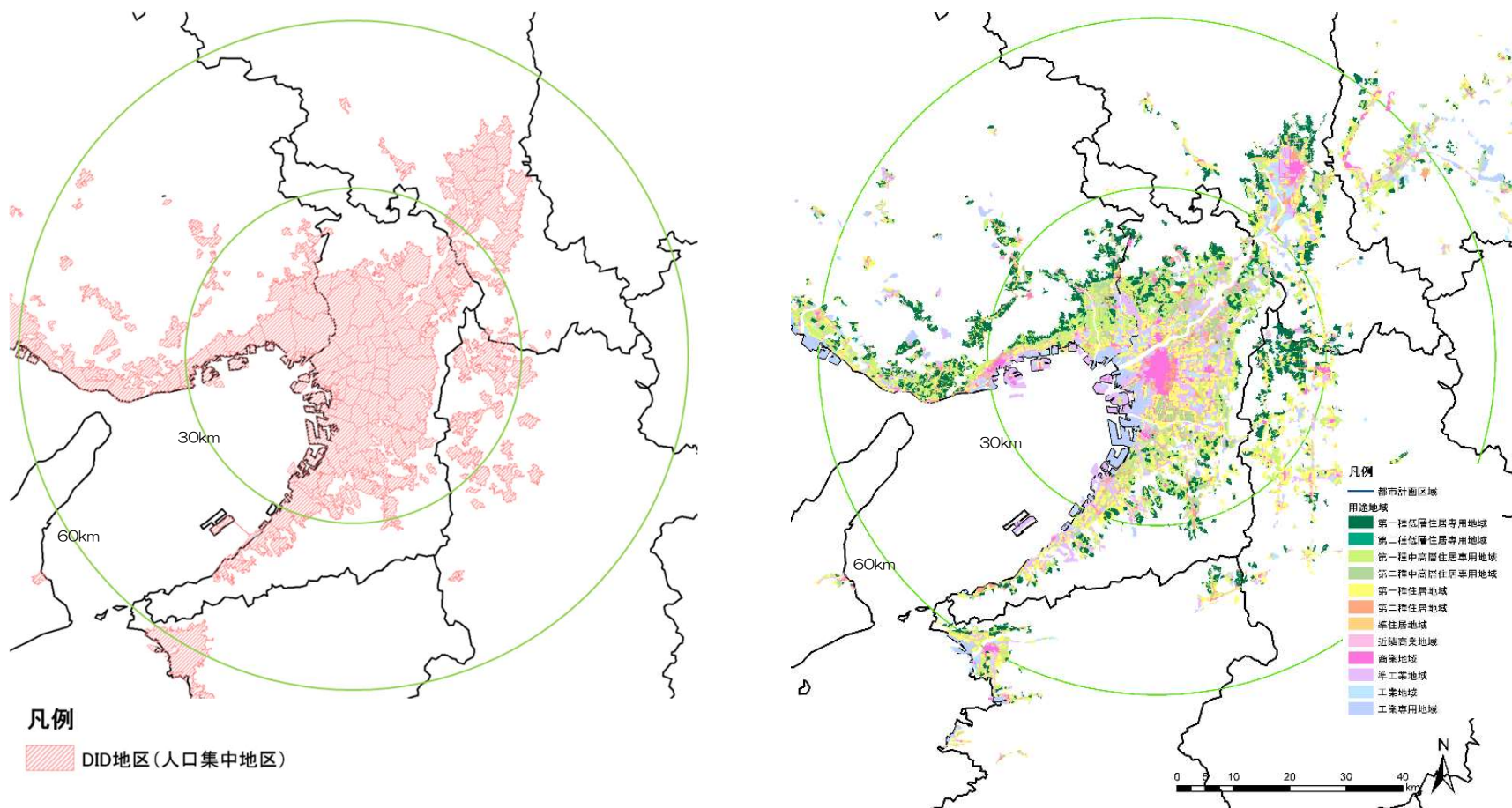
資料編

- ・大阪の都市構造①・②
- ・広域的な公園緑地の配置
- ・広域的な公園緑地の主な施設
- ・広域的な公園緑地の主な運動施設の配置
- ・公園緑地の多様な機能
- ・防災拠点となる公園緑地（後方支援活動拠点）の配置
- ・府内市町村 都市公園の分類
- ・その他

■ 都市構造のチェック

- ・府域のほぼ全域が都市計画区域（約99%）
- ・市街化区域のほぼ全域が人口集中地区（約95%）

DID・市街化区域の状況

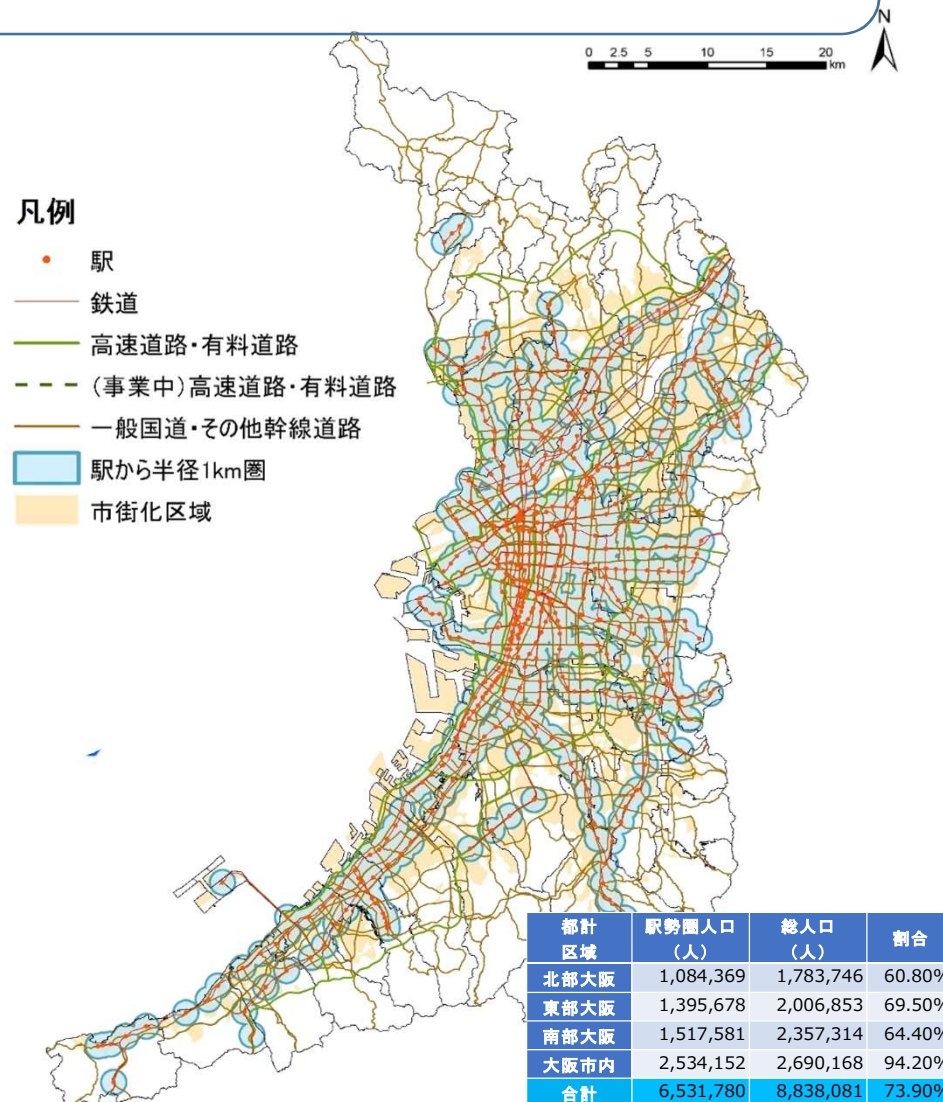
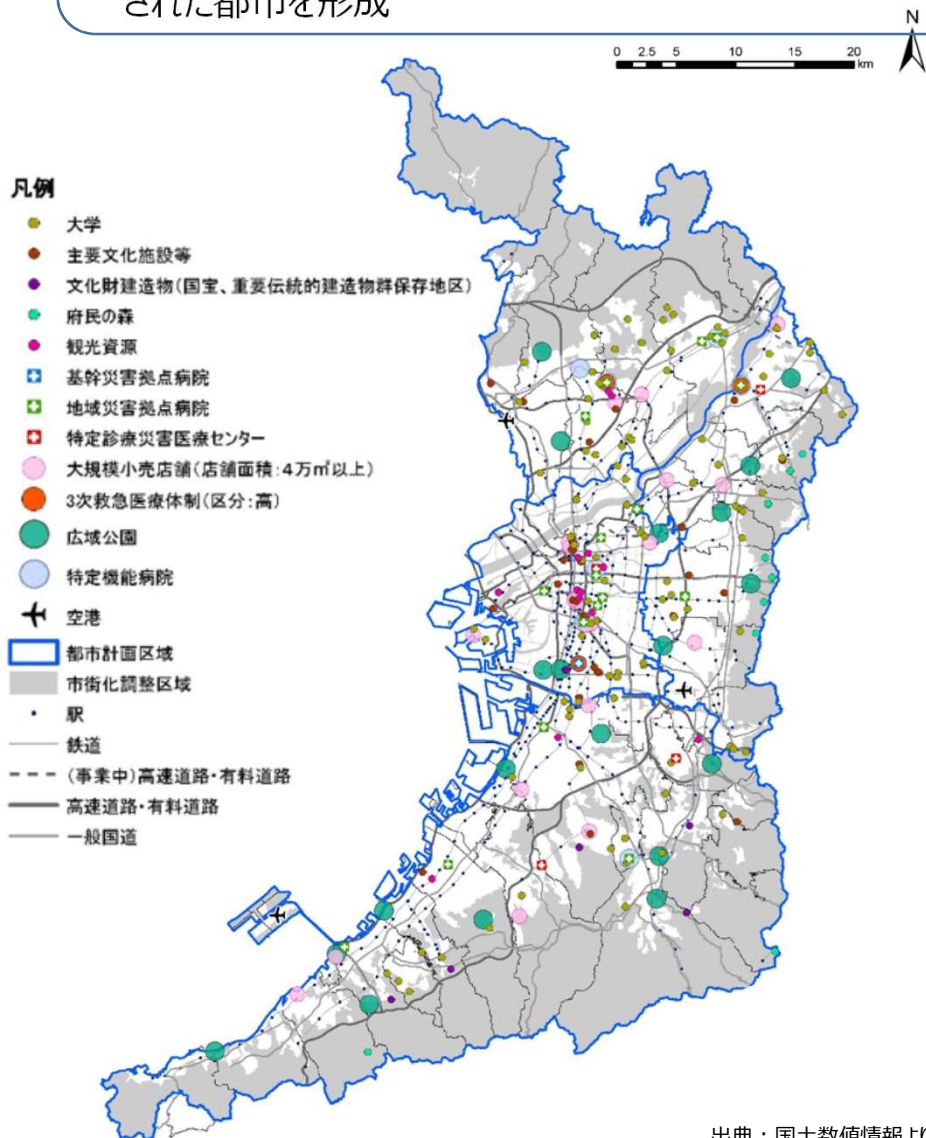


出典：国土数値情報より大阪府作成

■ 都市構造のチェック

・主要な鉄道駅周辺や幹線道路沿道に、多様な都市機能が集積し、これら機能が鉄道・幹線道路等によりネットワークされた都市を形成

・鉄道駅勢圏（駅から半径1km）に人口が集積



出典：国土数値情報より大阪府作成

出典：H27国勢調査

■ 公園緑地の配置チェック

大阪府府域の一人あたりの公園面積は5.5㎡と大阪府公園条例で定める基準を満たしているが、場所によって濃淡がある。市町村を含めた大規模公園は、一定のバランスのもと配置されている。

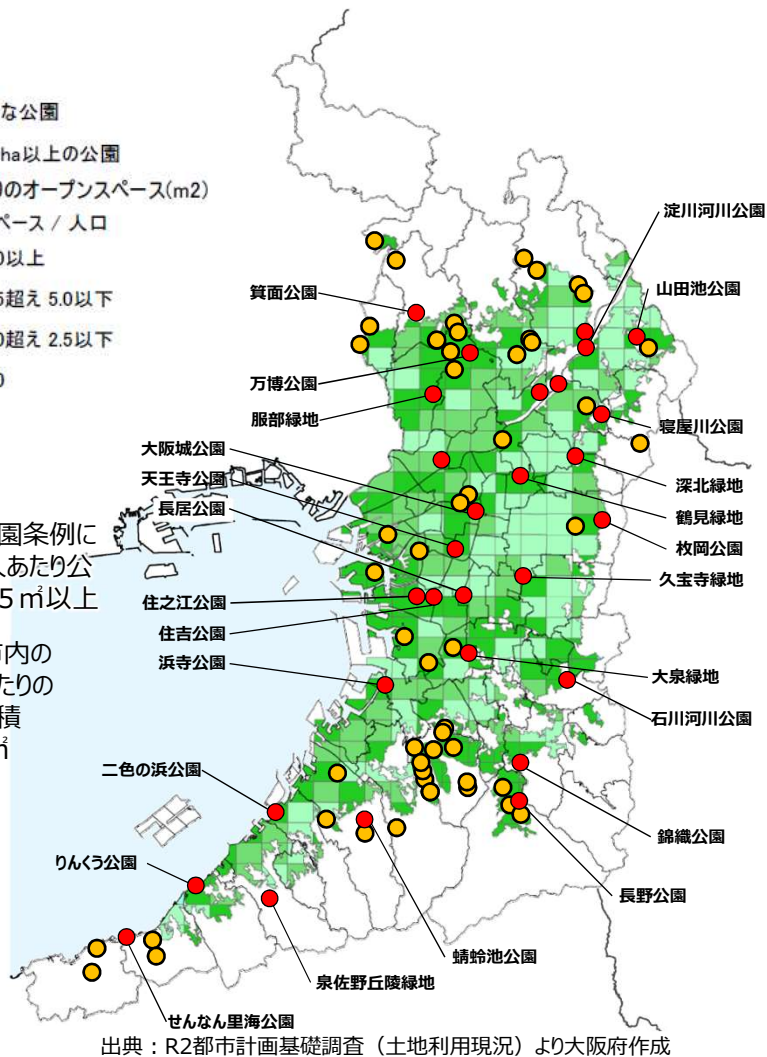
凡例

- 主な公園
- 10ha以上の公園
- 1人当たりのオープンスペース(m²)
- オープンスペース / 人口
- 5.0以上
- 2.5を超え 5.0以下
- 0.0を超え 2.5以下
- 0.0

【参考】

大阪府公園条例における一人あたり公園面積は5㎡以上

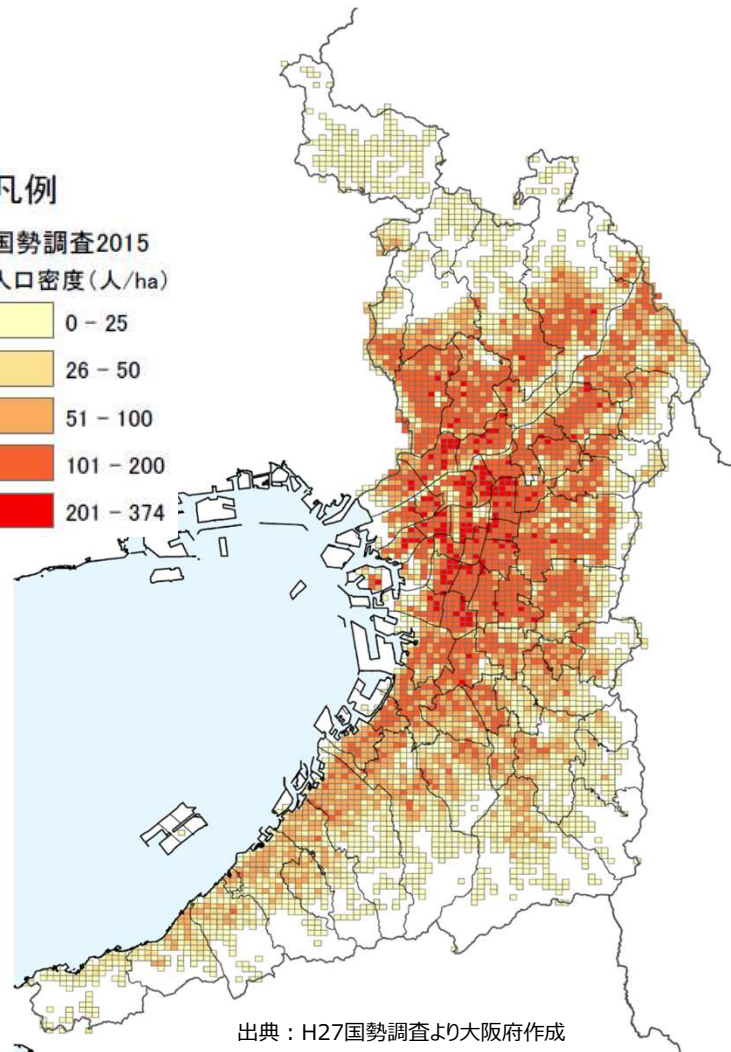
※大阪市内の一人あたりの公園面積約3.5㎡



市街化区域における都市公園等の充足判定

凡例

- 国勢調査2015
- 人口密度(人/ha)
- 0 - 25
- 26 - 50
- 51 - 100
- 101 - 200
- 201 - 374



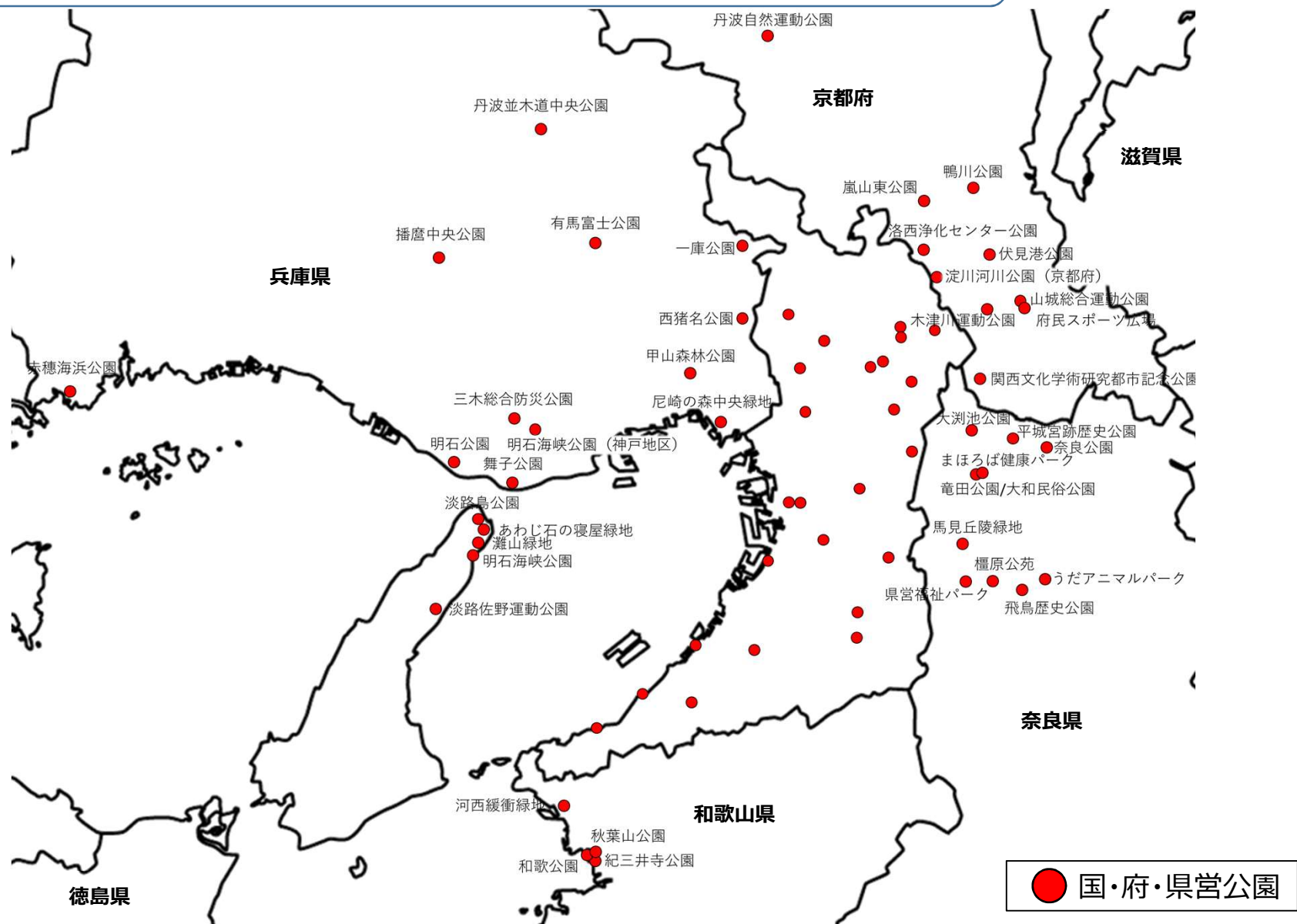
出典：H27国勢調査より大阪府作成

市街化区域における人口密度分布

【資料編】 広域的な公園緑地の配置

■ 公園緑地の配置チェック

府域を超えたエリアにも他の府県立公園（都市公園）が、一定数、配置されている。



【資料編】 広域的な公園緑地の主な施設

■ 公園緑地の主な施設チェック

大規模公園緑地の施設は、公園の特性や立地特性に応じて、多様な施設が設置されている。
近年、都心・都市型利用の公園を中心に、カフェやレストラン、コンビニなどの民間設置による便益施設が増えつつある。

利用形態	都心部					都市部					臨海部			郊外部					山麓部①			山麓部②														
	大阪市営公園					府営公園					府民の森																									
公園名	大阪城公園	難波宮跡公園	天王寺公園	長居公園	鶴見緑地	万博記念公園	服部緑地	久宝寺緑地	住吉公園	住之江公園	大泉緑地	浜寺公園	二色の浜公園	りんくう公園	せんなん市港公園	山田池公園	深北緑地	寝屋川公園	蛸輪池公園	石川河川公園	錦織公園	箕面公園	枚岡公園	長野公園	泉佐野丘陵緑地	くろね公園	ほした園地	むろいけ園地	くさか園地	ぬかた園地	なるかわ園地	みずのみ園地	ちはや園地	ほりこ園地		
一般	園路・広場	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	遊戯場・遊具	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	駐車場	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
運動	陸上競技場（公認）			● 1棟		○ 2棟	○ 3棟																													
	サッカー場（JFAクラス・1）					●	○																													
	野球場	○				○ 公式戦	○ 公式戦	○ 公式戦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	球技場・スポーツ広場			●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	テニスコート			●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	体育館・スポーツセンター			● 障がい者	● 聴覚	○ 聴覚			○																											
	プール（屋外・屋内）			●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	弓道・アーチェリー	●				○						○																								
	武道場・相撲場	●			●																															
	フットサル、バスケットボール			■	(●)	■	○																													
	アメリカンフットボール・ラグビー					○																														
	パークゴルフ					○	○																													
	ニュースポーツ系			(●) スケボー							○ BMX				○ ビーチバレー	○ BMX、 スケボー	○ 3×3											○ クライミング ウォール								
便益	カフェ・レストラン	○	■	(●)	(●)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	コンビニ・売店	○	■	(●)	(●)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	バーベキュー			(●)	(●)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ドッグラン		■																																	
	インフォメーションセンター	○	○																																	
その他	キャンプ場				(●)																				○	○								○	○	
	植物園・温室				○	○																														
	日本庭園					○	○																													
	動物園			●		○	○																													
	博物館・美術館・昆虫館 図書館			● 美術館	● 自然史	○ 民俗博物館	○ 民家集落																○ 昆虫館													
	アリーナ・ホール	■				○	(●)																													
	乗馬施設					○		■																												
	野外劇場	●										○																								
体験学習施設		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：公園部局所管 ●：公園部局外で所管 ■：民間施設 ()：設置予定 ※：他事業

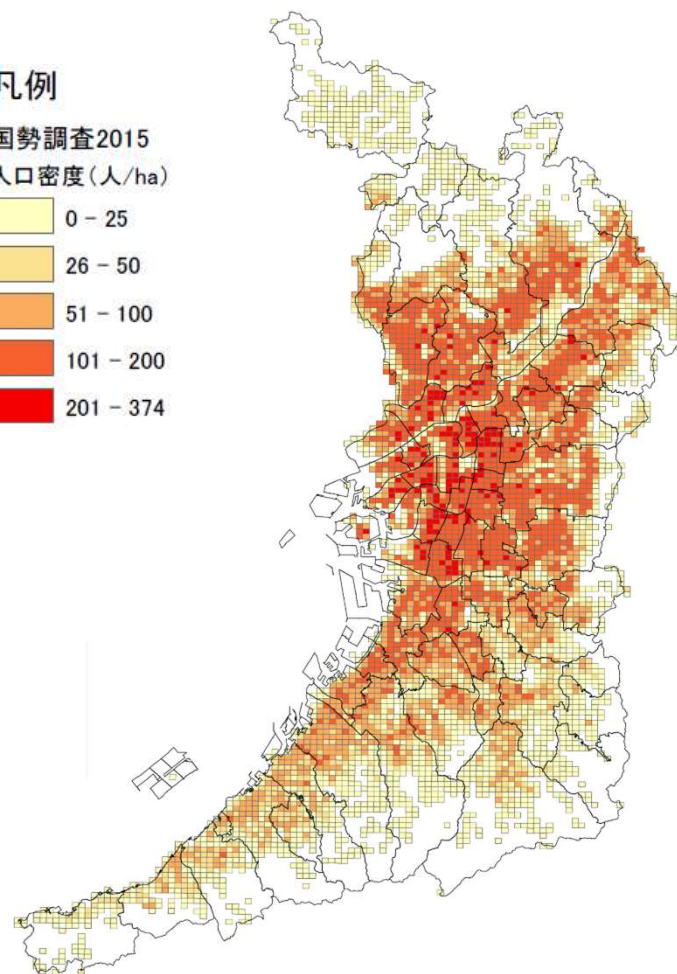
■ 公園内の主要運動施設の配置チェック

大阪府府域に主要な運動施設（陸上競技場、野球場、プールなど）は、市町村を含めた大規模公園に、一定のバランスのもと配置されている。



広域的な公園内の主要運動施設

凡例



市街化区域における人口密度分布

【資料編】 公園緑地の多様な機能

■ 公園緑地の多様な機能をチェック

公園には、多様な機能があり、その公園の特性を踏まえ、関連する公園機能と連携・補完することで、府域全体を見据えた、都市機能の向上を図ることが可能となる。

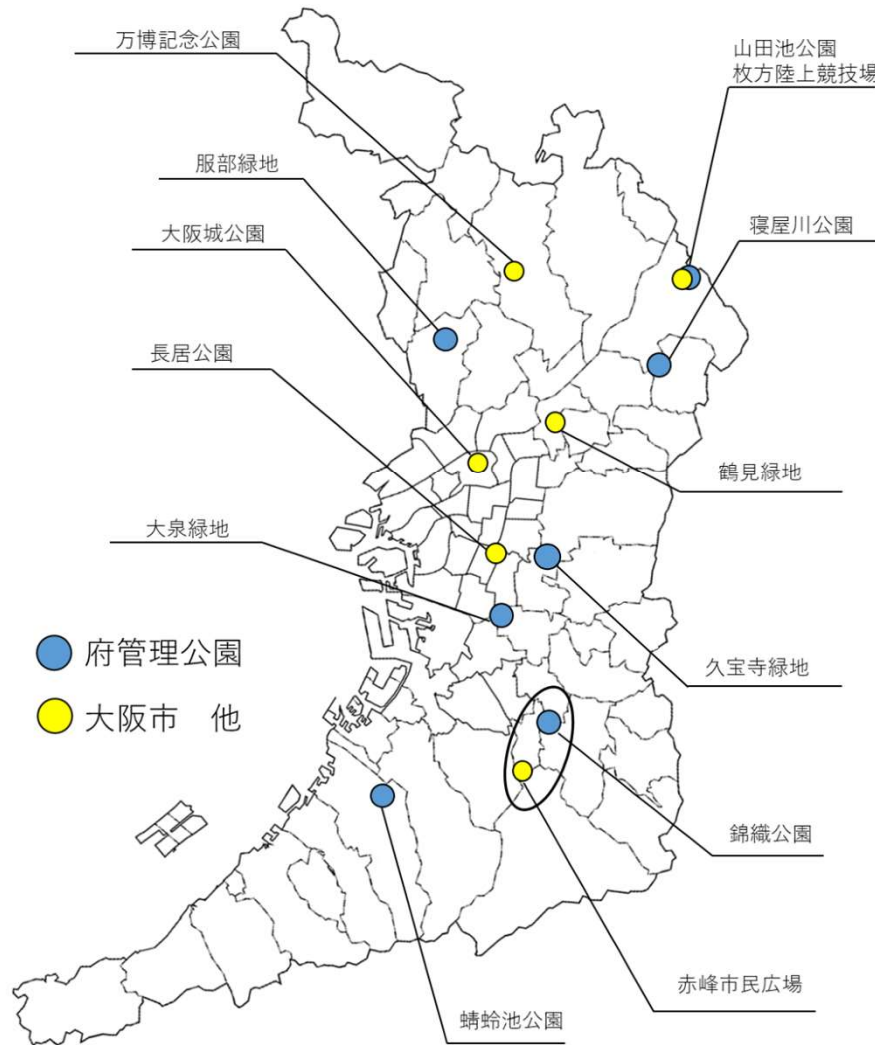
利用形態		都心部	都市部						臨海部	郊外部				山麓部①		山麓部②																		
		大阪市営公園			府営公園													府民の森																
公園名		大阪城公園	天王寺公園	長居公園	鶴見緑地	万博記念公園	服部緑地	久宝寺緑地	住吉公園	住之江公園	大泉緑地	浜寺公園	二色の浜公園	りんくう公園	せんなん里海公園	山田池公園	深北緑地	寝屋川公園	蜻蛉池公園	石川河川公園	錦織公園	箕面公園	枚岡公園	長野公園	泉佐野丘陵緑地	くろんど園地	ほしだ園地	むろいけ園地	くさか園地	ぬかた園地	なるかわ園地	みずのみ園地	ちはや園地	ほり園地
社会資本の ストック効果	ストック効果分類																																	
安全・安心 効果	防災性向上効果 (後方支援活動拠点、 広域避難場所)																																	
生活の質の 向上効果	環境維持・改善効果																																	
	景観形成効果																																	
	健康・レクリエーション 空間提供効果 (運動施設)																																	
	子育て・教育効果																																	
	コミュニティ形成効果																																	
生産性 向上効果	文化伝統効果																																	
	観光振興効果																																	
	経済活性化効果																																	

効果あり (○:大 △:中 ∴:小)

【資料編】 防災拠点となる公園緑地（後方支援活動拠点）の配置

■ 防災拠点となる公園緑地の配置チェック

府市の防災公園は隣接市町村の広域避難場所になるだけでなく、自衛隊や警察、消防などの後方支援活動拠点として、機能を補完しあえるようバランスよく配置されている。



- 府管理公園
- 大阪市 他

後方支援活動拠点配置図

防災公園の整備イメージ



※防災公園は、現在も一部拡張・施設の充実中

地震に係る広域的支援部隊 集結場所候補地

活断層地震等	集結・駐屯場所		
	第一候補	第二候補	第三候補
上町断層系地震	久宝寺緑地	万博公園	寝屋川公園
生駒断層系地震	万博公園	服部緑地	久宝寺緑地
有馬高槻構造線地震	久宝寺緑地	大泉緑地	寝屋川公園
中央構造線地震	久宝寺緑地	万博公園	寝屋川公園
南海トラフ地震	久宝寺緑地	万博公園	大泉緑地

【資料編】 府内市町村 都市公園の分類

都道府県域を超える
広域的な利用の公園

広域的な利用の公園

都市の代表的な公園

身近な公園

国営公園

事業主体：国

国営公園	標準面積	300ha以上
	箇所数	1箇所

都道府県を超えるような広域的な利用に供することを目的に、国が設置する公園

大規模公園

事業主体：大阪府、政令市

広域公園	標準面積	50ha以上
	箇所数	22箇所

主として一の市町村の区域を超える広域レクリエーション需要の充足に資する公園

都市基幹公園

事業主体：市町村（政令市含む）

総合公園	標準面積	都市規模に応じて 10～50ha
	箇所数	44箇所

都市住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯等の総合的な利用に供する公園

運動公園	標準面積	都市規模に応じて 10～75ha
	箇所数	4箇所

都市住民の主として運動の利用に供する公園

住区基幹公園

事業主体：市町村（政令市含む）

街区公園	標準面積	0.25ha
	誘致距離	250m
	箇所数	5601箇所

主として街区内に居住する者の利用に供する公園

近隣公園	標準面積	2ha
	誘致距離	500m
	箇所数	338箇所

主として近隣に居住する者の利用に供する公園

地区公園	標準面積	4ha
	誘致距離	1km
	箇所数	73箇所

主として徒歩圏域内に居住する者の利用に供する公園

- 各公園の箇所数については、都市公園整備状況一覧表（国土交通省R2.3.31現在）及び大阪府都市公園一覧表（R2.3.31現在）を基に計上
- 万博記念公園は都市公園法に基づく都市公園ではないが、都市公園に準じた公園として広域公園に計上
- 府管理公園（府営19+万博記念公園）と50ha以上の大阪城公園、鶴見緑地は広域公園に計上



淀川河川公園



鶴見緑地・服部緑地 他



花園中央公園 他

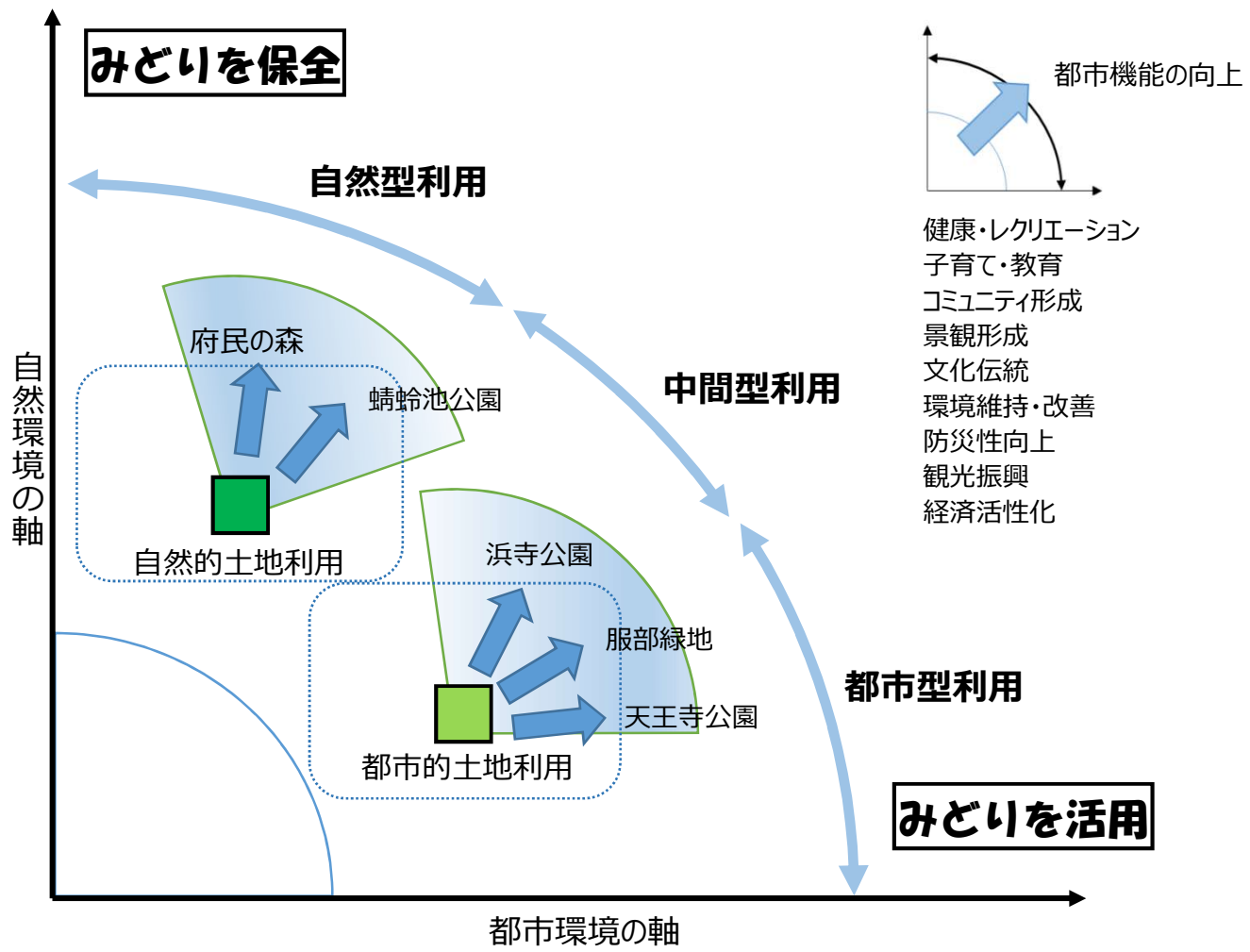


身近な公園

	住区基幹			都市基幹		広域	国営	その他	合計
	街区	近隣	地区	総合	運動				
計画決定公園数	1,776	363	82	45	4	20	1	78	2,369
同上開設数	1,678	298	63	40	4	20	1	67	2,171
全開設数	5,601	338	73	44	4	22	1	546	6,629

※配置や公園機能の再編等についても必要に応じて検討

多様な機能と立地特性の相関図



各公園緑地が持つ多様な機能と立地特性を踏まえ、
緑の保全と活用のバランスを図りながら都市機能を高める

新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会 最終とりまとめ 概要

- 1. 都市を取り巻く社会状況** ○少子高齢化と人口減少 ○都市化の進展と国民の環境問題等への関心の高まり ○地方の活性化と大都市のグローバル化
○社会資本の整備と老朽化の進行 ○財政面、人員面の制約の深刻化 ○国民の価値観の多様化

2. 緑とオープンスペースの状況

- 都市公園ストックの一定の蓄積（10万箇所、12万ha）
○施設の老朽化と計画的かつ適切な維持管理
○財政制約が深刻化する中での戦略的なストックマネジメント 等

3. 今後の都市の方向性

- 集約型都市構造化、都市と緑・農の共生が実現された都市
○大規模地震等の災害に対してレジリエントな都市
○グローバルな都市、水や緑あふれ、歴史・文化が薫る美しいまち 等

新たな時代の都市をつくる緑とオープンスペースの基本的考え方

緑とオープンスペースの政策は 『新たなステージ』 へ移行すべき

緑とオープンスペースの多機能性の再認識と都市の特性に応じた発揮

社会が成熟化し、市民の価値観も多様化する中、都市基盤も一定程度整備されたステージにおいて、緑とオープンスペース政策は、緑とオープンスペースが持つ**多機能性を都市のため、地域のため、市民のために発揮**すべく、その**ポテンシャルを最大限発揮させるための政策へ移行**すべき

【緑とオープンスペースの多機能性の発揮により実現できる都市像の例】

- 集約型都市構造化が課題となっている都市において、**都市の再構築にあわせた緑とオープンスペースの再構築**により、緑豊かでゆとりある都市生活を実現
- 国際競争力強化が課題となっている都市において、**都市のブランドとなる緑とオープンスペース**が、生物多様性に富んだ美しく風格ある都市を形成
- 地方創生が課題となっている都市において、**地域の資源を活かした個性豊かな緑とオープンスペース**が、個性と活力のある都市づくりを実現
- 地域コミュニティの希薄化が課題となっている都市において、**地域住民が自律的に運営する緑とオープンスペース**が、やすらぎを実感できる暮らしを実現

新たなステージで重視すべき観点

ストック効果をより高める

民との連携を加速する

都市公園を一層柔軟に使いこなす

パラダイムのシフト

- 整備、面積の拡大を重視
- 都市公園の中だけの発想

- 行政主体の整備、維持管理

- 硬直的な都市公園の管理
- 維持管理の延長での公園運営

- 使うこと、活かすことを重視
- 都市全体、まちづくり全体の視野での発想

- 市民やNPO等の主体的な活動を支援
- 民間施設との積極的な連携

- 地域との合意に基づく弾力的な運用
- まちづくりの一環としてのマネジメント

用語の解説

頁	用語	意味
4	公園緑地	本ビジョンでは、都市公園や府民の森などの、行政が土地の担保を有する施設緑地のことをさす。
4	ポテンシャル	潜在的な力。可能性としての力をさす。
4	大阪府営公園マスタープラン	2017年2月に常務委員会による「都市計画公園のあり方（提言）」を踏まえ、今後10年間における府営公園の基本的な整備・管理・運営の方向性を示すことを目的に策定された計画。
4	新・大阪市緑の基本計画	これまでのみどりのまちづくりの中で蓄積してきたソフト・ハードのストックを活かしながら都市公園をはじめとした公的施設整備中心から屋上や壁面も含めた民有地緑化、さらには身近な緑の保全・創出を進めていく市民・事業者の取組みの指針として取りまとめたもの。
4	みどりの大阪推進計画	大阪府自然環境保全条例に基づく自然環境の保全等に関する施策の推進方向を体系的に示すとともに、多様性のある豊かな緑の創出に関する基本的な計画として策定するもので、広域的観点からみどりの確保目標や配置計画及びみどりづくりの方策などを示し、今後の府におけるみどりづくりの推進施策の方向を明らかにした計画。
4	ウイズコロナ・ポストコロナ	「新型コロナウイルスとの共存・共生」という意味で使われる俗語。2019年に発生した新型コロナウイルスの感染拡大が長期化し、今後も繰り返し流行する可能性が高いと予想されることから、人々の暮らし方や価値観の変化を論じる際などに使われる。
5	SDG s	2015年9月国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際目標。「誰一人取り残さない持続可能な世界の実現」に向け、17の持続可能な開発目標（ゴール）と、それらの目標を達成するための169の具体的なターゲットが設定。大阪・関西万博は、2030年のSDG s 達成にとどまらず、+beyond（2030年より先）の達成への飛躍の機会に位置付けられている。
5	DX（デジタルトランスフォーメーション）	ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。
5	DID区域	人口集中地域のこと。英訳（Densely Inhabited District）の頭文字をとって「DID」と呼ばれる。国税調査の集計のために設定される統計地域で、人口密度が4000人/km以上の国税調査の調査区が集合し、合計人口が5000人以上となる地域。
5	オープンスペース	建築物のない空地。公園は都市計画内で住民に心理的なうるおいをもたらすことや都市内での緑の保全といった役割を持ったオープンスペースとして位置づけられている。
5	ストック効果	整備された社会資本（社会インフラ）が十分に機能することで生み出される中長期的な経済効果。道路、空港、橋、上下水道、防波堤などのインフラ設備が整備されることで得られる防災力の向上、移動時間の短縮、快適性の向上、民間投資の誘発などの効果であり、整備効果ともよばれる。
10	プラットフォーム	行政のみならず、市民、企業、NPO、大学など地域の多様な主体が地域の諸課題を共有し、まちづくりを推進していく住民自治の手法を議論する「地域協働の場」をさす。
11	リノベーション	用途や機能を変更して性能を向上させたり価値を高めたりすること。
12	PMO（Park Management Organization）型指定管理	通常の指定管理業務である施設の維持管理だけでなく、施設整備（ハード事業）からイベント企画・立案（ソフト事業）に至るまで公園全体の管理運営を行う制度。

用語の解説

頁	用語	意味
12	PFI	PFI（Private Finance Initiative）とは、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（以下、「PFI法」という。）に基づき、公共施設等の設計・建設・維持管理・運営等を、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して効果的かつ効率的に実施し、市民サービスの向上やトータルコストの削減を図る事業手法。
12	ビッグデータ	従来のデータ処理・管理のあり方では活用が困難であるような巨大データ群を意味する。データ量、サイズの大きさに加え、様々な種類・形式が含まれる。交通情報や携帯電話の利用データ、犯罪情報、人の歩行情報など情報の範囲は多様であり、これらのデータを記録し、活用することによって、新たな予測が可能になったり、新たな仕組みやシステムを生み出す基礎とすることなどに用いる。
12	スマートグラス	眼鏡型のウェアラブル端末の総称。拡張現実（AR）技術により、現実の風景に文字や映像を重ね合わせて表示するものや、網膜に直接映像を映す網膜走査ディスプレイを用いるものなどがある。
12	ICタグ	小さな無線ICチップ。商品に貼付し、電波の送受信で商品の識別、管理などに利用される。バーコードよりも多くの情報を記録できる。
20	市街化区域	都市計画区域のうち、既に市街地を形成している区域及び概ね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。
27	後方支援活動拠点 （広域的支援部隊）	災害における自衛隊、消防、警察など応援部隊（広域的支援部隊）の活動の拠点。
28	国営公園	都市公園法の規定により国が設置する公園。①一つの都府県の区域を超えるような広域の見地から設置する都市計画施設である公園または緑地、②国家的な記念事業として、またはわが国固有の優れた文化的資産の保存および活用を図るため、閣議決定を経て設置する都市計画施設である公園または緑地。淀川河川公園は前者に当たる。
28	大規模公園	都市公園法に基づく都市公園の種類のひとつであり、主として一つの市町村の区域を超える広域のレクリエーション需要を充足することを目的とする広域公園と、大都市その他の都市圏域から発生する多様かつ選択性に富んだ広域レクリエーション需要を充足することを目的とするレクリエーション都市を、あわせて大規模公園という。
28	都市基幹公園	都市公園法に基づく都市公園の種類のひとつであり、都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする総合公園や、都市住民全般の主として運動のように供することを目的とする運動公園がある。
28	住区基幹公園	都市公園法に基づく都市公園の種類のひとつであり、もっぱら街区に居住する者の利用に供することを目的とする街区公園、主として近隣居住する者の利用に供することを目的とする近隣公園、主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする地区公園がある。
30	都市公園ストック	整備された社会資本（今回は都市公園）が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果。
30	ストックマネジメント	機能診断、劣化予測を経て、適切な対策工法のシナリオを策定し、ライフサイクルコストの低減効果が高い保全対策方法の計画を策定する一連の技術体系。
30	レジリエントな都市	持続可能な成長、幸福度、包括的成長を確保するために、ショックを吸収し、新しい状況、状況に適応し、自身を変革し、将来のショックやストレスに備える能力を持つ都市のこと。
30	パラダイムのシフト	ある時代や集団において当たり前と考えられていた認識や思想、規範、価値観等が、非連続的・劇的に変化すること。

【大阪パークビジョン検討会議】

検討体制

府市検討会議		議長 メンバー	大阪府 副知事 大阪府 都市整備部長	副議長 メンバー	大阪市 副市長 大阪市 建設局長
		大阪府		大阪市	
府市検討 PT・WG	PT長	都市整備部理事		建設局理事	
※オブザーバー 大阪府環境農林水産部みどり推進室みどり企画課 大阪府府民文化部府民文化総務課					

検討経過

